

事業報告書

令和元年度

社会福祉法人甲南会

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していません。

甲南会 事業概況報告

◇法人の概要

- (1) 主たる事務所の所在 甲賀市甲南町葛木 855 番地
 (2) 代表者氏名 理事長 森田 則久(重任)
 (3) 法人認可年月日及び認可番号 平成 8 年 3 月 4 日 滋賀県指令レ第 134 号
 (4) 設立登記年月日 平成 8 年 3 月 5 日

◇法人の行う事業

第一種社会福祉事業

施設種別	施設名称	代表者	定員	事業開始日
特別養護老人ホーム	特別養護老人ホーム せせらぎ苑	尾崎美登里	68	平成 9 年 4 月 1 日
軽費老人ホーム	ケアハウス せせらぎ苑	尾崎美登里	15	平成 9 年 4 月 1 日

第二種社会福祉事業

事業種別	事業所名	代表者	定員	事業開始日
保育所	甲南のぞみ保育園	辻森みさき	160	平成 8 年 4 月 1 日
一時預かり事業	甲南のぞみ保育園	辻森みさき	-	平成 31 年 4 月 1 日
病児保育事業 (体調不良児対応型)	甲南のぞみ保育園	辻森みさき	-	平成 31 年 4 月 1 日
老人短期入所事業	せせらぎ苑	尾崎美登里	20	平成 9 年 4 月 1 日
老人介護支援センター	甲南在宅介護 支援センター	尾崎美登里	-	平成 9 年 4 月 1 日
老人デイサービスセンター	せせらぎ苑 デイサービスセンター	尾崎美登里	40	平成 9 年 4 月 1 日
認知症対応型老人 共同生活援助事業	クルーフホーム せせらぎ (短期利用含む)	尾崎美登里	18	平成 20 年 1 月 1 日
老人居宅介護等事業	せせらぎ苑訪問介護 サービス	尾崎美登里	-	平成 26 年 4 月 1 日
老人デイサービス事業	グループホームせせらぎ 通所介護	尾崎美登里	2	平成 29 年 5 月 1 日

公益事業

事業種別	事業所名	代表者	定員	事業開始日
居宅介護支援事業	せせらぎ苑居宅介護支援 センター	尾崎美登里	-	平成 12 年 4 月 1 日

◇定款変更の状況

令和元年7月1日	第29条 基本財産の処分について 平成31年3月29日付厚生労働省子ども家庭局長、社会・援護局長、老健局長 通知に伴う改正 (令和元年6月3日理事会・令和元年6月19日評議員会)
令和元年9月2日	第1条 目的について (ロ)一時預かり事業 と (ハ)新たに病児保育事業(体調不良児対応型)を第二種社会福祉事業に追加改正 (令和元年7月17日理事会・令和元年7月30日評議員会)

◇役員等の状況

定款上の定数

理事6名、監事2名、

任期:令和元年6月19日～令和3年に開催する令和2年度のものに関する定時評議員会終結の時まで

評議員7名

任期:平成29年4月1日～令和3年に開催する令和2年度のものに関する定時評議員会終結の時まで

役員等の名簿

理事長	森田 則久	理事	辻 金雄
理事	伊室 信子	理事	三雲 正治
常務理事	黒田 隆	理事	尾崎 美登里
監事	吉村 清作	監事	吉田 秀一
評議員	樫尾 重虎	評議員	山本 淳治
評議員	吉澤 宏文	評議員	白田 昭
評議員	神山 さち子	評議員	森岡 光良
評議員	山本 洋 (令和2年3月急逝)		

◇資産(土地・建物)の状況

(1) 基本財産(土地・建物)

所在	地目 又は 構造	面 積 ① 定 款 ② 登記簿	原 因 および その日付	種類用途	担保提供の状況
					① 提供の有無 ② 提供先 ③ 所轄庁の承認の有無 ④ 抵当権設定年月日 ⑤ 質権額
滋賀県甲賀市甲南 町葛木字藤垣 855 番地、 845 番地、 847 番地、 850 番地、 854 番地、 856 番地、 845番地先 同所字恵古30番地 42、同所字後谷883 番地1、884番地 (計10筆) (家屋番号) 855番	(苑舎) 鉄筋コンクリート造 瓦葺 平家建	① 4,804.72㎡ ② 4,804.72㎡	平成9年3月4日 新築	特別養護老人ホーム 苑舎、物置	(増築時借入) ① 有 ② 独立行政法人福祉 医療機構 ③ 有 ④ 平成25年3月14日 ⑤ 1億円 (借換) 平成21年9月10日独立行政 法人福祉医療機構からの借 換分として甲賀農業協同組 合にて抵当権設定していた が、平成27年度末をもって 完済により平成28年5月16 日甲賀農業協同組合分につ いては抵当権抹消となっ た。
	(物置) 鉄骨造り 瓦葺 2階建	① 124.19㎡ ② 124.19㎡	平成14年5月10日 増築 (平成14年6月20日 登記) 平成25年3月22日 増築 (平成25年4月11日 登記)		
		(合計面積) 4,928.91㎡			
滋賀県甲賀市甲南 町葛木字藤垣869番 地2 (地番) 869番地2	宅地	① 1,983.47㎡ ② 1,983.47㎡ 合筆登記	平成19年7月6日 売買による所有権移転 (平成19年12月17日)	グループホーム せせらぎ 苑舎敷地	① 無 ② 無 ③ 無 ④ 無 ⑤ 無
滋賀県甲賀市甲南 町葛木字藤垣869番 地2 (家屋番号) 869番2	(建物) 木造 スレート葺き 平家建	① 685.66㎡ ② 685.66㎡	平成19年11月27日 新築 (平成19年12月17日 登記)	グループホーム せせらぎ 苑舎	① 無 ② 無 ③ 無 ④ 無 ⑤ 無
滋賀県甲賀市甲南 町稗谷字大水戸 2838番地、 2836番地、 2837番地1 2839番地 家屋番号 2838番	(建物) 鉄骨造 亜鉛メッキ 鋼板葺き 平家建	① 811.50㎡ 307.05㎡ 計 1,118.55㎡ ② 811.50㎡ 307.05㎡ 計 1,118.55㎡	平成8年3月27日 新築 平成14年11月19日 増築 (平成21年4月16日 所有権移転登記)	保育所 甲南のぞみ保育園 園舎	① 無 ② 無 ③ 無 ④ 無 ⑤ 無

(2) 運用財産(土地・建物) 無

1. 法人運営について（総括報告）

甲南会基本理念の「甲南会は、安心・安全、よろこびを、追求します。」をもとに、法人運営を行った。

甲南のぞみ保育園においては、10月1日より実施された幼児教育・保育の無償化に伴う諸対応をスムーズに進められた。

新型コロナウイルス感染症への対応については、せせらぎ苑・甲南のぞみ保育園それぞれの事業内容に合わせて、各方面からの情報収集を行い、準備対応を行った。

2. 理事会・評議員会の開催

(1) 理事会（6回開催）

開催年月日	議 題
令和元年 6月 3日 (第1回)	第 1 号 議 案 「平成 30 年度事業報告及び計算関係書類並びに財産目録の承認の件について」
	第 2 号 議 案 「社会福祉充実残額について」
	第 3 号 議 案 「定款の変更について」
	第 4 号 議 案 「諸規程の変更について」
	第 5 号 議 案 「評議員選任解任委員会の招集について」
	第 6 号 議 案 「役員候補者の選定について」
	第 7 号 議 案 「定時評議員会の開催について」
	第 8 号 議 案 「職務執行状況の報告」
令和元年 6月 19日 (第2回)	第 9 号 議 案 「理事長の選定について」
	第 10 号 議 案 「常務理事の選定について」
	第 11 号 議 案 「評議員選任・解任委員の選任について」
令和元年 7月 17日 (第3回)	第 12 号 議 案 「定款変更について」
	第 13 号 議 案 「諸規程の変更について」
	第 14 号 議 案 「評議員会招集について」
令和元年 9月 18日 (第4回)	第 15 号 議 案 「諸規程の変更について」
令和元年 12月 18日 (第5回)	第 16 号 議 案 「諸規程の変更について」
	第 17 号 議 案 「職務執行状況の報告」
令和 2 年 3月 16日 (第6回)	第 18 号 議 案 「諸規程の制定及び変更について」
	第 19 号 議 案 「令和元年度第 1 回補正予算案について」
	第 20 号 議 案 「令和 2 年度事業計画及び予算案について」

(2)評議員会 (2回開催)

開催年月日	議 題
令和元年 6月19日 (定時評議員会)	第 1 号 議 案 「平成 30 年度計算書類並びに財産目録の承認の件」
	第 2 号 議 案 「定款変更について」
	第 3 号 議 案 「理事の選任について」
	第 4 号 議 案 「監事の選任のついて」
令和元年 7月30日	第 5 号 議 案 「定款変更について」

3. 役員等による定例会議

・役員協議会 9回開催

平成 31 年 4月17日 令和元年 5月22日 7月17日 8月21日
9月18日 10月23日 11月20日
令和 2年 1月22日 2月19日

・評議員懇談会 1回開催

平成 31 年 4月18日

・評議員選任・解任委員会

令和 元年 6月11日

4. 第三者委員会議の開催

令和 2年 2月18日

せせらぎ苑・甲南のぞみ保育園より合計 27 件の報告をし、委員よりご意見をいただきました。

5. 各種社会福祉法人役員・監事研修・第三者委員の研修受講

年 月 日	研 修 内 容	出 席 者
平成 31 年 4月 21日	滋賀県社会福祉協議会 滋賀県社会福祉トップセミナー	黒田常務理事
4月 23日	全国社会福祉法人経営者協議会 社会福祉法人制度改革 事務担当者フォローアップセミナー	黒田常務理事
令和元年 5月 21日	滋賀県福祉施設士会 2019年度総会・研修会	黒田常務理事
7月 24日	厚生労働省 労働契約等解説セミナー2019	黒田常務理事
7月 25日	甲賀市役所 幼児教育保育の無償化実施に伴う説明会	黒田常務理事

8月	5日 6日	全国社会福祉法人経営者協議会 福祉分野における生産性向上のセミナー	黒田常務理事
8月	19日	全国社会福祉法人経営者協議会 令和元年度前期セミナー	黒田常務理事
8月	23日	TKC 社福研 指導監査に対応するための業務改善	黒田常務理事
9月	11日	滋賀労働局 働き方改革関連法説明会	黒田常務理事
9月	21日	厚生労働省委託事業 全国労働基準関係団体連合会 労働判例・政策セミナー	黒田常務理事
9月	25日	福祉新聞フォーラム 決算書から読める法人経営の実態	黒田常務理事
9月	26日	茨木未来会 第6回労働関係セミナー	黒田常務理事
10月	2日 3日	全国社会福祉法人経営者協議会 監事専門講座	黒田常務理事 吉田監事
10月	16日	厚生労働省 働き方改革・休み方改革シンポジウム	黒田常務理事
10月	18日	厚生労働省 令和元年度過重労働解消のためのセミナー	黒田常務理事
11月	11日	滋賀県社会福祉法人経営者協議会 「労務管理セミナー」	黒田常務理事
11月	15日	(独)福祉医療機構 子ども・子育て支援事業経営セミナー	黒田常務理事
11月	20日	厚生労働省 労働契約等解説セミナー2019	黒田常務理事
12月	2日	全国労働基準関係団体連合会 働き方改革関連法等 読み解きセミナー	黒田常務理事
令和2年	1月 24日	国際厚生事業団 特定技能制度説明会	黒田常務理事
1月	29日	甲賀市社会福祉協議会 令和元年度 メンタルヘルス人権研修	黒田常務理事
2月	3日	全国社会福祉法人経営者協議会 令和元年度後期セミナー	黒田常務理事
2月	4日	厚生労働省委託事業 「労働法の教え方」セミナー	黒田常務理事
2月	5日	社団)福祉経営研究機構 社会福祉の経営力強化 セミナー	黒田常務理事
2月	12日 13日	日本福祉施設士会 第30回近畿ブロックセミナー京都大会	黒田常務理事

6. 社会貢献(地域貢献)事業

○せせらぎ苑

- ・ボランティア交流会において、開苑当初からの活動いただいているボランティアグループ開催し、福祉科長の久保田幸子からせせらぎ苑の概況と制度について発信し、好評を得た。
- ・社会福祉法人等による生活困窮者等に対する利用者負担額軽減制度の実施
減免総額：1,372,892円 補助額 325,894円(甲賀市・湖南市・草津市より) 差し引き法人負担分：1,046,998円
- ・平成27年9月29日から多機関との連携により、始まった滋賀の縁創造実践センターのモデル事業である子どもの居場所づくり「フリースペースせせらぎ」を、継続することがで

き令和元年度は35回の実施ができた。(当初から1家族3名 毎週火曜日実施 計174回)

- ・関係機関との連携による障がい者の雇用の場の確保に寄与した。
- ・甲賀湖南成年後見センターばんじーへの在籍出向(人的支援)を今年度も行った。
- ・甲南第1小学校の要請を受け、総合学習の講座や「福祉のお仕事」出前講座を実施した。

○甲南のぞみ保育園

- ・子育ての情報発信基地としての保育施設の開放を行った。
- ・保育園児と職員による地域行事への積極的参加を行った。
- ・一時預かり保育事業及び病児保育事業(対象不良時型)を第2種社会福祉事業に位置付け子育て支援を行った。
- ・楽食・地域の方と園の食事を味わい、食育を広めた。

7. 働き方改革への対応

平成31年4月1日から施行の「労働時間法制の見直し」については、残業時間の上限等、法に適用した規程の変更を実施、年次有給休暇の年間5日取得義務についても、対象職員に一人一人に有給休暇の取得の方法などを書面で確認し、取得しやすい環境の整備と取得確認の徹底を行った。また、令和2年4月1日施行の「雇用形態に関わらない公正な待遇の確保」については、同一労働同一賃金の考え方を各種セミナー等により情報収集し、職種ごとに職務内容や貢献度など具体的な評価を行った上で就業規則や給与規程の改正を行った。

8. その他

○法人役員の兼職状況

- ・甲賀市介護認定審査会委員
- ・栗東市介護認定審査会委員
- ・甲賀市保育園苦情解決第三者委員
- ・社会福祉法人甲賀市社会福祉協議会監事
- ・甲賀市社会福祉協議会評議員選任・解任委員
- ・社会福祉法人甲賀市社会福祉協議会第三者委員会委員
- ・甲賀市民生委員推薦会委員
- ・滋賀県老人福祉施設協議会理事
- ・滋賀県社会福祉審議会委員
- ・滋賀県社会福祉法人経営者協議会 青年部会副部長
- ・社会福祉法人さざなみ会理事
- ・社会福祉法人花水木会理事
- ・社会福祉法人恵泉会評議員
- ・社会福祉法人やまなみ会評議員
- ・社会福祉法人ひまわり会評議員
- ・特定非営利活動法人甲賀・湖南成年後見センターばんじー監事
- ・特定非営利活動法人甲賀・湖南成年後見センターばんじー第三者委員
- ・グループホームまごころ土山運営推進会議 委員

○借入金の状況

借入先	理事会の承認	借入目的	① 借入金額 ② 契約年月日 ③ 借入期間 ④ 利率	R2.3.31 現在残高	年間 元金 償還額	充当財源別 金額 ① 元金 ② 利子	連帯保証人
JA甲賀	有	グループホーム 建設資金	① 100,000千円 ② H19.8.1 ③ 15年 ④ 年2.2%	16,650 千円	6,660 千円	① 介護保険収入 ② 介護保険収入	理事 全員
JA甲賀 ※※	有	特養・ ショートステイ 増築工事資金	① 40,000千円 ② H24.12.17 ③ 15年 ④ 年0.55%	20,376 千円	2,899 千円	① 介護保険収入 ② 介護保険収入	無 (預担)
独立行政法人 福祉医療機構	有	特養・ ショートステイ 増築工事資金	① 100,000千円 ② H25.4.25 ③ 15年 ④ 年 0.75%	56,736 千円	7,092 千円	① 介護保険収入 ② 介護保険収入	無 (建物 担保)
JA甲賀 ※※	有	特養 空調更新工事等 資金	① 90,000千円 ② H28.1.29 ③ 15年 ④ 年0.545%	64,500 千円	6,500 千円	① 介護保険収入 ② 介護保険収入	無 (預担)
計				158,262 千円	23,151 千円		

※※月末返済であり、平成30年度末が金融機関の休日と重なったため、年度未償還分が令和元年度(平成31年4月1日)の返済となったため、償還額が13カ月分となった。

令和元年度 甲南のぞみ保育園事業報告

1. 総括報告

令和元年度は、法人事務局の設置及び事務機能の強化ということで、事務全般、会計処理等について甲南会として統一する点、児童福祉施設特有の内容について本園で進める点等を洗い出し、検討を行う1年となった。次年度も引き続き取り組んでいきたい。

また、10月1日より幼児教育・保育の無償化のスタートという大きな変化があった。それに伴い給食費を園が徴収することとなり、年度当初より甲賀市や市内の私立保育園等と協議を重ね、事務手続きの準備、保護者への説明を経てスムーズに運営できるようになった。

職場環境の改善としては、業務量の多さや人材育成等が課題として残っているが、休憩室の設置、有給休暇の計画的消化の働きかけ等を行い、職員自身が働きやすくなったと実感できるようになってきている。

2月上旬から国内に新型コロナウイルス感染が広がり、園児や保護者の安全、健康を守る保育の対応が中心となり、様々な行事や取り組みを中止することになった。引き続き、他機関との連携を大事にしながらかん・安全な保育園づくりに努めたい。

2. 保育の取り組み

新保育所保育指針(平成30年4月1日改定)に基づき、より一人一人の子どもの主体性や内面を大事にすることを視点に置き保育を進めてきた。また、1年を通して「自ら考え、いっぱい遊び、モリモリ食べるイキイキ元気なのぞみっこ」という重点目標を掲げ、保育士、看護師、栄養士、調理員が繋がって取り組みを進めることができた。

(1) 継続的な園内公開保育による保育研究

保育士等が子どもをひとりの人間として尊重し、その命を守り、情緒の安定を図りつつ、乳幼児期にふさわしい経験が積み重ねられていく(養護と教育を一体的な展開)保育実践について、園のテーマ重点目標を研究の柱としながらか園内公開保育を年間9回実施した。(施設内研修実施状況参照)子ども自身の育つ力や保育士の環境の工夫や関わりについて、職員間で共有することができた。

(2) 心と体を育む食育

自由に遊び、体を動かせる環境や時間の保障をしながらも、元気タイムや意図的な運動遊び、リズム遊び、当番活動(ぞうきんがけ・掃き掃除等)の機会を作ることによって、子ども達の興味関心を広げなら楽しく体を動かすことができた。

給食職員との連携により、旬の食材、地元の食材、自然出汁を使った献立、伝統行事や成長の節目などのお祝い献立など魅力ある給食提供ができた。クッキングや食材に触れる機会(さやえんどうやソラマメの鞘取り、トウモロコシの皮むき、秋刀魚の炭火焼等)は子どもの感性や生きる力によりよく影響していることを実感している。また、よく噛んで食べること、頬張って食べることができるよう、噛み噛み食材、大きさの工夫なども継続的に行ってきた。元年度については、噛む育コンサルタント田中美智子氏の保護者向け講演会を2回実施し、家庭と連携しながら食育の第一歩を進めることができた。

(3) 安全な保育

5月8日の大津での園児致死交通事故を受けて、園外保育の危機管理を痛感し、職員で散歩ル

ートの安全確認、危険個所の洗い出し及び事故予防対策の検討、散歩マニュアルの作成及び検討を行った。月1回の3.4.5歳児向けのカンガルークラブ（安全教育）の機会や日常の出来事をきっかけに子ども自身が危険予知、交通ルールを守る大切さを学ぶ機会となった。

また、インフルエンザの早めの流行や国内の新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、園児とともに手洗い、うがい、換気等を行うことが要因の一つとなり、例年より病気で欠席数が減少した。

《年間行事実施状況》

月	園行事等	実施内容
4月	入園進級式(5日・金) あんぜんの日《お墓参り》(12日・金)	新入園児 40名 進級児 117名 計 157名
5月	こどもの日 個別懇談会 5歳児 保育参観・保護者向け講演会(18日・土) 園医健診(23日・木)	★大津での園児致死交通事故により園外保育延期 講師 嘸む育コンサルタント 田中美智子氏 布留クリニック(園医)来園
6月	ケアハウスとの交流(4日・火) 歯科検診(6日・木) 希望ヶ丘保育園との交流(11日・水)5歳児 むし歯予防教室(12日・水) 里帰り保育(15日・土)	サツマイモの苗植え 竹村歯科(園医)来園 希望ヶ丘保育園にてふれあい遊び 甲賀市保健センターより来園 30年度卒園児 40名来園
7月	プール開き(2日・火) 地域高齢部交流 5歳児(3日・水) ケアハウスの方々との交流 のぞみっこ夏祭り(13日・土) サマーチャレンジ(19日・金)5歳児	七夕飾りづくり・楽食(地域へ食育広める) 七夕飾りづくり 園児 160名 保護者等 315名参加 雨の為園内活動・カレーづくり・宮乃温泉等
8月	人権保育研究会 公開保育(1日・木) 希望保育(13日・火～17日・土) プールじまい(30日・金)	甲賀市人権推進協議会 甲南ブロック
9月	運動会ごっこ	
10月	運動会(5日・土) バス遠足(16日・水)お芋ほり(23日・水) 秋刀魚炭火焼(29日・火) お芋パーティー(30日・水)	保護者等 318名参加 ケアハウスの方々と3・4・5歳児の交流
11月	保育参加月間(1日・金～29日・金) お芋クッキング(7日・木) 園医健診(7日・木) 希望ヶ丘文化祭和太鼓演奏(10日・日) のぞみっこ展(21日・木～27日・水)	0・1・2歳児の保護者対象・給食試食実施 芋ご飯・豚汁 職員インフルエンザ予防接種同日実施 遊戯室にて作品展開催(0～5歳児)
12月	親子活動 3・4・5歳児(13日・金) クリスマス会(20日・金)大掃除(27日・金)	保護者 117名参加 食育講座・おやつ試食実施
1月	お茶会(9日・木)新入園児説明会(16日・木)	4.5月入園予定者のみ来園 33名
2月	節分(3日・月)きらきら発表会(7日・金)	保護者等 334名参加 元年度より1日に変更

3月	ひな祭り(3日・火) 卒園旅行(5日・木)⇒園内でお楽しみ会 お別れ会(17日・火)⇒クラス毎に時間差で開催 修了式(25日・水)⇒各クラスで実施 卒園式(26日・木)⇒お別れ会中止 希望保育(27日・金～31日・火)	★新型コロナウイルス感染拡大防止の為、原則各クラス保育に切り替え、園外保育中止 卒園児・保護者・職員で縮小して開催
----	--	--

(5) 他機関との交流事業

《小学校との連携・5歳児》

6月	11月	5・5交流(5年生と5歳児の交流)
6月		里帰り保育(本園を卒園した新1年生来園)
9月		小学校運動会招待競技に参加(中部・甲南第一小) 希望ヶ丘小学校は6月に開催の為、招待なし
2月		1日入学
3月		小学校へ散歩⇒新型コロナウイルス予防で中止

《希望ヶ丘保育園との交流・5歳児》

6月	ふれあい遊び(希望ヶ丘保育園にて)
10月	運動会ごっこ(甲南のぞみ保育園にて)

《地域との交流等・5歳児》

11月	希望ヶ丘本町文化祭にて和太鼓演奏
12月	JA農業祭にて和太鼓演奏
2月	希望ヶ丘学区主催 交通安全教室⇒コロナの為、中止

《せせらぎ苑 ケアハウスとの交流・4歳児》

4月	顔合わせ ふれあい遊び
5月	さつまいも苗植え
6月	七夕飾りづくり
10月	お芋ほり
11月	インフルエンザ早めの流行により中止

3. 延長保育事業

延長保育事業は、保護者の就労支援、育児支援のため、11時間の開所時間を超えて延長保育を実施し、児童の福祉の増進を図ることを目的としている。18:30以降の保育利用者は減少傾向にあるが、7:30～18:30の長時間の保育を受ける園児も年々増加傾向にある。環境や保育士の配置等工夫し、安心して過ごせる保育を実施した。

年間利用児童数内訳《3歳未満児》

年/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
30年度	10	2	7	5	4	10	11	8	9	4	8	10	88
元年度	5	5	8	7	5	11	5	5	8	9	3	3	74

年間利用児童数内訳《3歳以上児》

年/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
30年度	14	13	19	17	9	19	18	13	11	10	15	17	175
元年度	25	28	20	26	25	24	22	31	25	36	13	13	288

年間利用児童数（時間 18：30～19：00）年間延べ利用人数

合計：平成28年度 526名・平成29年度 342名・平成30年度 263名・令和元年度 362名

4. 一時預かり保育事業

従来、甲賀市の委託事業として実施していた一時預かり保育事業を令和元年度より、第二種社会福祉事業としての位置づけで事業実施することとなったが、保育士の体制が整わず、園児の保育に支障のない範囲での受け入れとなった。地域子育て支援の観点から重要な事業であるので、今後も充実させていきたい。

(1) 一時預かり保育利用状況

年齢/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
0～2	10	10	9	12	7	10	31	31	28	13	16	16	193
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4～	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	10	10	9	12	7	10	31	31	28	13	16	16	193

cf. 年間延べ利用数 平成28年度 420件・平成29年度 380件・平成30年度 366件

5. 病児保育事業(体調不良児対応型)

看護師の配置により、園児の健康管理、体調不良児を保健室での一時的な対応、与薬等を丁寧に行ってきたが、令和元年度より、第二種社会福祉事業としての位置づけで事業を実施することとなった。

保育士との連携により、専門的な知識のもと、園児の健康観察や成長発達の様子など把握することができる。月1回の保健だより、感染症情報システムを利用し、毎日園の状況や必要な情報提供を丁寧に行うことができた。また、熱性けいれんや食物アレルギーなど慢性的な病気について、保護者の相談を受けながら、対応することができ、安心して預けていただけている。

6. 他機関との連携

(1) 小学校との連携

- ・甲賀市内の小学校と幼稚園・こども園・保育園との連絡会が開催され、小学校接続プログラムの意見交流を行った。学区内においても希望ヶ丘小学校と甲南幼稚園・希望ヶ丘保育園・甲南のぞみ保育園

がアプローチカリキュラムとスタートカリキュラムをもとに意見交流を行った。小学校以降の生活や学習の基盤の育成につながることに配慮し、円滑な接続を図るために今後も子ども同士だけでなく、職員同士の交流もさらに深めていく必要性がある。

(2) 甲賀市との連携

- ・甲賀市発達支援システムの中で、スムーズな就学が迎えられるよう、一人一人の育ちに合わせた保育や保護者への関わり、発達支援課やことばの教室との連携により、よりよい個別の支援をすることができた。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策においては、甲賀市及び甲賀市内の私立保育園等との情報共有を普段以上に密に行い、園児や保護者にとってより安心・安全な対策を見出し、対応することができた。

(3) 家児相家庭児童相談室との連携

- ・個人情報の取り扱いに十分配慮しながら職員間で連携し園児及び保護者の対応を行った。一人一人への保護者対応のきめ細やかさが益々求められるようになってきたことを痛感している。

(4) 地域との連携

- ・非常災害時の避難場所の一つとして、地域内の空き地を利用させていただく等、地域との連携を進めることができた。
- ・新型コロナウイルス予防対策として、希望ヶ丘学区まちづくり協議会よりアルコールハンドジェルを寄贈いただいた。

7. 保護者との連携

(1) 保護者会活動

月 日	保護者会活動	内 容
4月 20日(土)	第1回保護者会役員会	自己紹介 年間計画決定
5月 11日(土)	第2回保護者会役員会	のぞみっこ夏祭りについて協議
5月 18日(土)	保護者会総会開催	事業計画・予算案 子育て講演会協力
6月 1日(土)	愛園作業(環境整備)	園舎回りの草刈り・園庭整備
6月 8日(土)	第3回保護者会役員会	のぞみっこ夏祭りについて協議・準備
7月 6日(土)	第4回保護者会役員会	のぞみっこ夏祭りの準備最終確認
7月 13日(土)	のぞみっこ夏祭り(共催)	大雨警報の為、中止
9月 7日(土)	愛園作業(環境整備)	園舎回りの草刈り・園庭整備
10月 5日(土)	運動会	駐車場の誘導及び後片付け(役員)
1月 11日(土)	第5回保護者会役員会	次年度三役選出及び進級祝い品検討
2月 7日(金)	保護者会総会	事業報告 決算中間報告
3月 25日(水)	機関紙発行	決算報告

(2) 大津の園児致死事故後の対応

- ・子どもの育ちにとっての散歩、園外保育は大切な活動であるため、散歩ルートや職員の対応等安全確保をした上で、実施していくことを掲示板、参観日等でお知らせした。
- ・滋賀県私立保育連盟の『折り鶴をレイモンド淡海保育園へ贈る活動』に参加していただいた。職員と共に鶴を折りながら、子どもの命を守っていきたいという願いや様々な思いを共有することができた。

(3) 新型コロナウイルス感染予防対策の協力

- ・情報共有をお便りやメール、対話を通じて行い、園児の健康観察や保護者及び家族の健康管理、送迎時のアルコール消毒等において、保護者と連携しながら感染予防に努めることができた。

「青い折り鶴」に込めた思い

令和元年5月8日、滋賀県大津市にて保育園のお散歩中に発生した自対車事故によって失われた幼い命のご冥福を折り、ご遺族への哀悼の意を表すると共に、負傷された園児・保育者の一日も早い回復を願います。そして、園に平穏な日々が戻りますように。


この思いを同じくする多くの滋賀県私立保育園連盟加盟園の職員・保護者・子ども・関係者から15,000羽を超える折り鶴が寄せられました。

誰かを責めることも
何かを求めるときもせず
ただこの悲しみに寄り添い支えたい

そして
心掛け 行動します
二度と悲しい事故が起きないように

「青い折り鶴」に思いを込めて

2019年(令和元年)5月



「子どもの育ちを支える～保育りポン～」を通じて、すべての子どもと子育て家庭を支える社会、子ども達を安心して育てられる笑顔があふれる社会を一緒に作っていきましょう。

全国私立保育園連盟

8. 幼児教育・保育の無償化

- (1) 甲賀市からの説明を受け、市内私立保育園との協議・連携をしながら準備を進めた。情報共有をすることで、スムーズに進めることができた。
- (2) 保育料無償化に伴い、3.4.5歳児の給食費を園で徴収することとなり、この機会に延長保育料や用品代などすべての保護者負担金を口座振替に切り替えることとした。重要事項説明書の変更点でもある為、8月23日、26日、27日 延べ5回の保護者への説明会を実施した。

9. 働きやすい職場づくり

(1) 有給休暇消化率

有給取得数/当該年度発生有給日数

	正規職員	嘱託職員	非常勤職員	職員全体
平成29年度	57.7%	52.9%	79.8%	63.3%
平成30年度	60.4%	40.9%	82.5%	67.1%
令和元年度	67.8%	68.1%	75.9%	71.2%

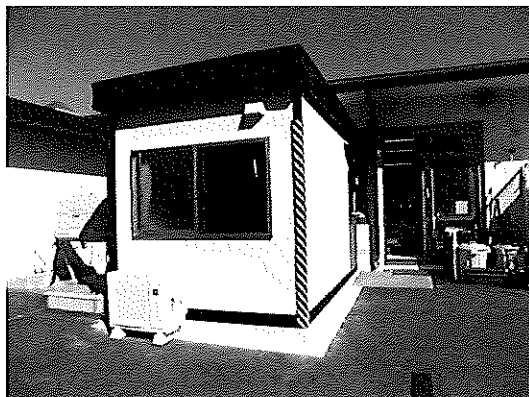
(2) 職員平均年齢 平均勤続年数(正規職員)

	平均年齢	平均勤続年数
平成29年度	30.6歳	8.3年
平成30年度	30.3歳	6.7年
令和元年度	34.1歳	9.2年

(3) 処遇改善加算状況

	処遇改善加算Ⅰ 加算実績	処遇改善加算Ⅰ 賃金に要した費用	処遇改善加算Ⅱ 加算実績	処遇改善加算Ⅱ 見込み総額
平成29年度	4,854,000円	5,175,000円	2,407,000円	2,475,000円
平成30年度	4,539,000円	4,820,415円	4,386,000円	4,152,650円
令和元年度	5,803,000円	5,963,829円	4,390,000円	4,592,157円

(4) 休憩室の設置



休憩室の設置により、休憩場所と業務をする場所を分断することができ、休憩・休息の時間を摂ることができるようになった。現在のところ、部署によっては、休憩時間に事務や保育準備をする時間に充てている職員も多く、今後は、ノーコンタクトタイムの確保を具体化していきたい。

(5) 保育士業務軽減

- ・毎月の延長保育利用料・用品代等の保護者負担金の集金業務を保育士が行っていたが、事務職員が対応することにし、10月より全家庭より口座振替で徴収する手続きが整い、以前より業務の軽減が図れた。
- ・園内の環境整備をおこなう業務員を配置することにより、保育の業務量を軽減することができた。
- ・職員同士で、業務軽減と大切にしたいことを話し合う機会が増え、働きやすくする視点も意識しながら仕事を進められるようになってきている。

(6) 認め合う職場づくり

- ・ありがとうカード・さすがカードを書いて職員同士でやりとりする取り組みを行ったが、職員会議などで時間を確保したときのみカードを書く形となり、日常的にやり取りすることは難しく、あまり効果がなかった。
- ・職員一人一人の自己肯定感を高めることや失敗や困ったこと、感じた事を素直に表現ができる

場面づくりをミドルリーダー中心に努力を続け、部署ごとのコミュニケーションはとても充実させることができた。今後も引き続き、職員自身が大切にされている実感がもてるような職場にしていきたい。

(7) 『一人一人が居心地よくいきいきと働き続けられる職場』づくりを目指して取り組みを始

めて、5年目となり積極的な有給取得や時間外労働の見直し、休憩を取りやすい雰囲気づくりなどについて、職員一人一人が意識できるようになりつつある。「以前より働きやすくなった」という職員の声もあるが、実感として忙しさや業務量の多さが負担になっている職員も少なくない。

今後も、子どものことを第一に考え大切にする園の文化、みんなで協力しあい様々なことに取り組み、乗り越えることができる職員集団の良さを残しながら、業務の見直しを再度行い、よりよい職場づくりに努めたい。

10. 人財育成

(1) 採用活動

令和元年度は、採用に関する業務1年を通して実施することができ、多くの出会いや採用に結びついた1年だった。

6月2日・15日 就職フェア 彦根・大津

6月18日 甲賀市主催 園見学ツアー 4名来園

6月～毎週金曜日 説明会 ホームページの更新・学生向けサイトでのアピール

9月28日 カイゴと福祉の就職フェア

12月1日 保育就活応援フェスタ ちらし

*令和2年度 新規採用者 正規職員4名 非常勤職員7名(保育士5名・調理員2名)

(2) 保育士養成学校実習受け入れ

華頂短期大学 2月 3日(月)～15日(土) 80時間 1名

2月 17日(月)～29日(土) 80時間 1名

(3) 学生ボランティア受け入れ

びわこ学院大学 8月 5日(月)～24日(土) 24時間 2名

(4) 育成・定着に向けて

①職員に保育(給食・事務・看護等)以外の様々な役割分担

職員同士の交流を広げること、個人のよりよい能力発揮を目的として計画したが、保育体制が十分整わず、保育業務を安定させることに注力することになった。

②メンタルヘルス講座実施

全職員(非常勤職員)へ広く案内し、「ストレスの対処の仕方」「アンガーマネジメント」などについて学ぶ機会を持った。

③ストレスチェック実施

職員数50名には満たないが、積極的な意味合いで実施した。自分のストレスの状態を把握し、自己管理していく上で、有効だった。高ストレスの職員については、看護師が話を聴いたり、専門家にカウンセリングを依頼したりなど早めの対応をすることで、病院受診まで至る職員はいなかった。

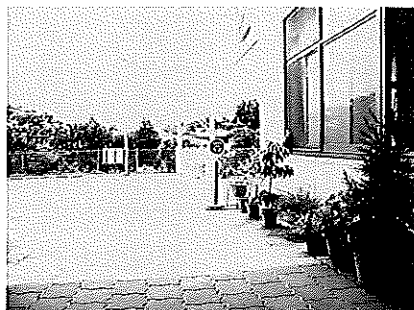
④人を大切にする風土づくり

具体的に、実践していくために、せせらぎ苑と合同で人財育成についての研修(ミドルリーダー)を実施した。また、1～4年目職員もせせらぎ苑職員との交流会を行った。違う職種の職員との交流はとても有意義だった。

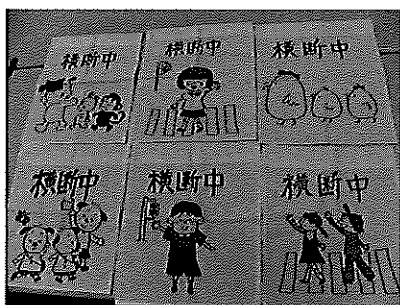
11. 危機管理

(1) 大津での園児致死交通事故を受けて、園外でのリスクを改めて考える機会となり、職員、保護者、関係機関と連携しながら安全な散歩や園外保育について取り組むことができた。

5月 安全な散歩の環境を再確認するため、当面の散歩 中止
散歩ルート危険箇所洗い出し マニュアル作成・リーダー会議にてマニュアル検討
私立保育連盟の活動として事故で無くなった園へ折り鶴を送る
玄関から駐車場への飛び出し防止及び徐行の看板設置・保護者へ協力依頼



6月 園敷地と県道の境でのヒヤリハット報告を受けて横断歩道
横断旗のリニューアル・運転者から確認しやすい工夫として赤のベスト作成
マニュアルに基づいて、散歩、園外保育を実施



(2) 非常災害対策

- ・ 定例の月1回の避難訓練(地震・火災・水害等)においては、非常時の対応として、緊急時においても冷静な判断と行動ができるように、予告なしでの避難訓練を数回行い、起震車体験も行った。月1回の避難訓練によって、3.4.5歳児は保育者の指示に従い安全に避難する行動ができるようになってきている。
- ・ 緊急時の情報伝達の手立てとして「連絡一斉メール配信システム」を導入し、情報伝達訓練を数回実施し、定着してきた。

(3) 防犯対策

- ・ 防犯カメラの設置を計画していたが、園のICT化を含めて検討を続けており、実施できなかった。保護者アンケートからも、要望が上がっているので次年度に設置を進める。

(4) 感染症対策

- ・ 新型コロナウイルス感染予防対策
2月上旬より、県・甲賀市との連携をし、法人事務局と協議しながら感染予防対策に努めている。園児の安全、健康を守る為に3月以降の行事の自粛を行うこととなった。
- ・ 麻疹風疹抗体検査
職員自身が媒介者とならないよう、予防接種をしていない職員(約30名)の抗体検査を実施、風疹値少ない職員5名について予防接種を行った。保護者に安心して預けていただけるように今後、入職者についても同様の対応を行うこととした。

(5) ケガ・事故

・令和元年度のヒヤリハット報告・アクシデント報告は210件であった。1歳児の様々なものへの興味関心が広がり、欲求が高まってきた中で、場所や物の取り合い、欲求のぶつかり合いが要因で噛みつきやひっかきが多かった。

2.3歳児においては、自由自在に体が動くようになり活発に動く中で、つまづいたり、物にぶつかったりして、切り傷や打撲が多かった。

4~5歳児については、ケガの件数がかなり少なくなるが、少数のケガについて分析すると、体のつかいこなしが上手くできなかつたり、友だちとのやり取りが言葉で十分できなかつたりなど子ども自身の育ちがケガの要因の一つとして挙げられる。

年齢ごとの育ちや一人一人の個性を把握しながらの対応の必要性が報告から理解できる。一人一人の子どもに合わせて遊ぶ様子を見守り、小さなリスクを経験し、学ぶ機会も大事にしながら自分自身で自分の体を守ることを促していきたい。

医療機関を受診したケガは8件あった。転倒による打撲が4件、遊具からの転落による骨折、肘内障や鼻に粘土を詰めてしまつたり、魚の骨が喉に刺さつたりなど職員自身が危険予知しておくことが必要なケースがあった。今後の対応にいかしていきたい。

年に3回職員で『あんぜんの日』にアクシデントの振り返りを行い、二度と起こさないために大切なことを共有する機会としている。命の重みを再確認する場面でもあり、職員の危機管理意識も高まってきている。

(6) 個人情報

・職員会議等で、個人情報漏えいのリスク管理やSNSの取り扱いについて、法人の規定やマニュアルにより周知した。

(7) 健康管理

- ・食事に関しては、給食検討会を充実させ、子どもたちの口に入る物の安全性や大きさ、切り方、食べさせ方について、きめ細やかに検討し安全な食事を提供することができた。
- ・アレルギー対応については、アレルギー児が数年前と比べると7名と少なくなっているが、全職員がマニュアルを把握し、声出し確認を徹底し、誤食なく食事を進めることができた。
- ・健康面については、看護師と連携しながら園児の健康管理を行うことができ保護者にも安心していただけた。30年度より引き続き5歳児の「フッ化物洗口」を実施し保護者と連携し、スムーズに進められた。
- ・新型コロナウイルス感染予防に伴い、保護者と連携しながら健康管理に努めることができた。インフルエンザやその他の感染症なども流行することなく健康で過ごすことができた。

12. 保育サービスの質の向上

(1) 第三者評価受審

・公益社団法人滋賀県社会福祉士会に来園いただき、第三者評価を受審した。このことによって、園の良さを評価していただけたことが職員の自信やモチベーション維持につながった。また、新たな視点で、保護者とのコミュニケーションの充実や分かりやすい情報発信、安全面での配慮や取り組み等、よりよい園づくりの具体的な目標も見つけることができた。

(2) 苦情解決・要望等

・令和元年度は、8件の要望・問い合わせ・苦情を第三者委員会に報告した。園の危機管理に関すること、保育者の子どもへの対応に不信感、保護者への対応に対しての不快感等が主であった。

園児をお預かりしている施設としては、危機管理は怠ってはいけない事項であるし、園児への対応、保護者への対応についても専門職としての対応が求められていることを痛感する。今後も保護者の方々との信頼関係を大事にしながら、丁寧に対応していきたい。

13. 地域貢献事業（地域福祉の増進）

（1）地域子育て支援事業（あそびのひろば）

・保育園就園率が高くなり、参加者が減少傾向にあるが、親子で遊ぶ機会を楽しみに参加していただけた。希望ヶ丘地区の民生委員さんや甲南子育て支援センターの子育てコンシェルジュにも来園いただき、事業の協力をいただいた。地域の子どもの実態を共有できる良い機会となった。

《あそびのひろば・やんちゃくらぶ（1歳～5歳までの親子対象）》

実施日	内 容	参加者
5月 8日（水）	おともだちこんにちは 笑顔の花を咲かせましょ	3名
6月 5日（水）	お絵描きいっぱい楽しもう・給食試食会	15名
7月 10日（水）	のびーる のびる スライム遊び	21名
8月 7日（水）	びちゃびちゃじゃぶじゃぶ水遊び	15名
9月 29日（土）	ようこそ 保育園の運動会へ	18名
10月 9日（水）	元気っこ集まれ ミニミニ運動会	15名
11月 6日（水）	作って遊ぼう	17名
12月 14日（水）	早くこいこい クリスマス	21名

《あそびのひろば・ぴよぴよらんど（0歳の親子対象）》

実施日	内 容	参加者
6月 19日（水）	にこにこ笑顔でこんにちは・離乳食試食会	18名
7月 17日（水）	お水ってきもちいい	21名
10月 30日（水）	お家お人と遊びましょ	4名

年間延べ参加者数 平成30年度 153名 令和元年度 168名

（2）職場体験受け入れ

甲南中学校 5月27日（月）～5月31日（金） 5日間 7名
水口中学校 6月10日（月）～6月14日（金） 5日間 7名

（3）保育体験実習受け入れ

甲南高校 11月11日（月）12日（火） 2日間 3名
11月14日（木）15日（金） 2日間 3名

（4）ボランティアの受け入れ

・希望ヶ丘高齢部交流

5月 21日（火）	顔合わせふれあい遊び	13名
7月 3日（水）	七夕飾りづくり・「楽食」	15名
11月 26日（火）	グランドゴルフ	15名
2月 12日（水）	さよなら会	11名
計		54名

・クリスマス会のハンドベル演奏

12月20日(金) 土山ハンドベルグループ ふらんしーず 9名

14. 施設設備及び生活環境の整備

- (1) 遊戯室のLED照明交換(全館LED照明交換完了)
- (2) コピー機の入れ替え
- (3) パソコン購入
- (4) 休憩室設置
- (5) 全館壁紙の貼り換え

概況報告

(1) 入所に関する事項

年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
27年度末	12	14	23	35	31	46	161
28年度末	13	21	23	40	36	29	162
29年度末	12	19	24	32	40	36	163
30年度末	8	18	23	39	35	40	163
元年度当初	3	18	23	33	43	37	157
元年度末	12	19	22	35	44	37	169

(2) 職員数

職種	園長	主任	保育士			給食室		看護師	事務			保育嬢	育休	合計	換算	
			正規	嘱託	パート	正規	パート		正規	嘱託	パート					
H30年度	4月	1	1	16	1	14	3	2	1		1	1	2	1	44	34.4
	3月	1	1	15	1	17	3	2	1		1	1	4	1	48	36.9
R元年度	4月	1	1	15	1	18	3	2	1	1		1	4		48	35.2
	3月	1	1	13	1	18	3	2	1	1		1	6		48	36.9

*保育支援員(業務員含む)

15. 職員研修

新保育所保育指針に基づき、保育所の役割と機能そして保育士の専門職としての期待が一段と高まり、自らの人間性、専門職の向上に向け職員研修の充実を図る目的として実施した。

施設内研修実施状況(人権研修を含む)

月日	研修内容	対象者	参加人数	研修時間
4月25日	人権研修「自分マインドマップ」	里見玲子主任保育士	正規嘱託 20名	0:15
4月25日	ポートフォリオ	杉本昌代保育士	正規嘱託 20名	0:15
5月18日	救命講習	甲南消防署	正規嘱託 23名	3:00
5月28日	ポートフォリオ	三上晶愛保育士	正規嘱託 20名	0:15
5月30日	園内公開保育(うさぎぐみ)	職員	9名	2:00

6月 1日	散歩コースの見直し・確認	正規嘱託	22名	2:00
6月 7日	園内公開保育（すみれルーム）	職員	11名	2:00
6月 26日	人権研修「甲賀の人権教育基底プランより」里見主任保育士	正規嘱託	20名	0:15
7月 29日	ポートフォリオ 西田真唯・宮林千恵保育士	正規嘱託	20名	0:15
8月 1日	甲南ブロック人権教育授業・保育研究会 公開保育 「自ら考え、いっぱい遊び、モリモリ食べるイキイキ元気なのぞみっこ」	職員 市内教職員	23名	2:00
8月 28日	園内公開保育（ぞうぐみ）	職員	10名	2:00
9月 7日	メンタルヘルスの基礎知識～ごきげんな毎日を過ごすためのセルフケア 講師：産業カウンセラー 知田 良博氏	職員	20名	2:00
9月 25日	ポートフォリオ 笹山結衣保育士	正規嘱託	20名	0:15
9月 27日	園内公開保育（ちゅうりっぷルーム）	職員	13名	2:00
10月 11日	園内公開保育（たんぽぽルーム）	職員	10名	2:00
10月 29日	ポートフォリオ 佐治佑理子保育士	正規嘱託	20名	0:15
10月 29日	人権研修「研修報告より～子どもの育ちについて」 新井有希子副主任保育士	正規嘱託	20名	0:30
11月 13日	園内公開保育（こあらぐみ）	職員	11名	2:00
11月 28日	ポートフォリオ 牧ノ矢華奈子保育士	正規嘱託	20名	0:15
12月 23日	人権研修「違いのちがいは」 里見玲子主任保育士	正規嘱託	20名	0:15
12月 23日	ポートフォリオ 豊田優子保育士	正規嘱託	20名	0:15
12月 24日	園内公開保育（らいおんぐみ）	職員	8名	2:00
1月 20日	園内公開保育（きりんぐみ）	職員	9名	2:00
1月 28日	ポートフォリオ 石野梨沙保育士	正規嘱託	20名	0:15
2月 26日	園内公開保育（ぱんだぐみ）	職員	10名	2:00
3月 27日	ブラザーシスター研修 尾崎美登里苑長	正規嘱託	8名	2:00

外部研修実施状況

月日	研修名	研修先	参加者
4月 12日	平成31年度 第1回市内全保育園・幼稚園園長研修会	甲賀市市役所	園長1名
4月 22日	平成31年度 第1回市内全保育園・幼稚園主任研修会	甲賀市市役所	保育士1名
4月 23日	2019年度 滋賀県保育協議会 定時総会・園長研修会	長寿社会福祉センター	園長1名
5月 25日	第15回 湖南・甲賀市保育会総会	サンヒルズ甲西	事務1名 保育士6名
5月 26日	2019年度 キャリアアップ研修（食物・アレルギー対応）	びわこ学院大学	栄養士1名 調理師1名
5月 29日	ワーク・ライフ・バランス推進事業 講師：池永肇恵氏 「ワーク・ライフ・バランスは地域の企業を元気にするか!？」	碧水ホール	事務1名
5月 30日	甲賀市・湖南市教職員研修（部落差別問題学習基礎講座①） 「部落差別の起源を知ろう」 講師 上杉聡氏	みくも地域人権福祉 市民交流センター	保育士1名
6月 2日	2019年度 キャリアアップ研修（食物・アレルギー対応）	びわこ学院大学	栄養士1名 調理師1名

6月 3日	2019年度 特別支援教育基礎講座（前期1回目）	甲賀市市役所	保育士3名
6月 4日	2019年度 滋賀県私立保育園連盟定期総会	ピアザ淡海	事務1名
6月 5日	公正採用選考研修会	碧水ホール	事務1名
6月 7日	甲賀市フッ化物洗口事業従事者研修会	甲賀市市役所	看護師1名 保育士2名
6月 11日	甲賀市・湖南省教職員研修（部落差別問題学習基礎講座②） 「部落差別の起源を知ろう」 講師 上杉聰氏	かえで会館	保育士1名
6月 13日	第1回甲賀市学校・園人権教育担当者会	かふか生涯学習館	保育士1名
6月 17日	2019年度 特別支援教育基礎講座（前期2回目）	甲賀市市役所	保育士3名
6月 18日	2019年度 算定基礎届事務説明会	草津年金事務所	事務1名
6月 21日	信楽ブロック人権教育保育研究会	朝宮保育園	保育士1名
6月 25日	保・幼・小連絡協議会（甲南中部小学校）	甲南中部小学校	保育士1名
6月 27日	2019年度 滋賀県保育協議会主任保育者研修会	長寿社会福祉センター	保育士1名
6月 28日 ～6月 30日	2019年度 一般財団法人滋賀県民間共済会福祉事業職員 共済会県外研修	北海道	保育士1名 調理師1名
7月 1日	2019年度 特別支援教育基礎講座（前期3回目）	甲賀市市役所	保育士3名
7月 5日	第1回 日本保育協会情報交換交流会	ライズヴィラ都賀山	園長1名
7月 9日	令和元年度 滋賀県保育協議会保育者研修（発達支援）	長寿社会福祉センター	保育士1名
7月 12日	経営者トップ研修会	忍びの里プララ	園長1名
7月 17日	甲賀市幼稚園・保育園・認定こども園・家庭的保育室等職員研修会 「子どもの見取りと保育の環境」 滋賀短期大学特任教授 永久欣也氏	碧水ホール	園長1名 保育士7名
7月 23日	2019年度 接続カリキュラム作成に向けた意見交換会	甲賀市市役所	園長1名 保育士1名
7月 25日	内定者フォローセミナー	甲賀市まちづくり活動 センター「まるーむ」	保育士1名
7月 25日	幼児教育・保育の無償化制度実施に伴う事務説明会	甲賀市市役所	常務1名 園長1名 事務1名
7月 28日	2019年度 キャリアアップ研修（幼児教育）	びわこ学院大学	保育士2名
7月 30日	運営管理者フォーラム	クサツエストピアホテル	事務1名
8月 2日	滋賀県私立保育園連盟 運営者向け研修 「教育・保育の無償化と給食費徴収について」	ライズヴィラ都賀山	園長1名 事務1名
8月 4日	2019年度 キャリアアップ研修（幼児教育）	びわこ学院大学	保育士2名
8月 7日 ～8月 9日	幼児音体指導者夏期講習会 日本太鼓コース	ホテル不死王閣	保育士1名
8月 10日	2019年度 キャリアアップ研修（マネジメント）	ひこね市文化プラザ	事務1名
8月 19日	滋賀県社会福祉法人経営者協議会セミナー	長寿社会福祉センター	事務1名
8月 21日 ～8月 22日	第15回「保育スーパーバイザー」養成研修会	全国社会福祉協議会	園長1名
8月 23日	KAPLA指導者向け研修会	がんばりまめの杜	保育士2名
8月 24日 ～8月 25日	滋賀県私立保育園連盟 保育士等キャリアアップ研修「マネジメント」	エキシブ琵琶湖	園長1名
8月 24日	2019年度 キャリアアップ研修（マネジメント）	ひこね市文化プラザ	事務1名
8月 25日	2019年度 キャリアアップ研修（保険衛生・安全対策）	希望ヶ丘青年の城	保育士3名
8月 28日	甲賀市フォローアップ研修「しっかり噛めるお口育て」	甲賀市役所	保育士1名

8月 31日	2020年度 キャリアアップ研修 (保険衛生・安全対策)	希望ヶ丘青年の城	保育士3名
9月 3日	令和元年度 滋賀県保育協議会保育者研修 (乳児)	長寿社会福祉センター	保育士1名
9月 4日 ～9月 6日	日本保育協会 第41回全国青年保育者会議 滋賀大会 「保育の魅力、再発見」～子どもと保育とわたし～	琵琶湖ホテル	園長1名 保育士1名
9月 13日	令和元年度 調理担当者研修会	長寿社会福祉センター	栄養士1名
9月 13日	滋賀県私立保育園連盟 運営者向け研修 「教育・保育の無償化と給食費徴収について②」	ライズヴィラ都賀山	事務1名
9月 20日	令和元年度 甲賀市幼稚園教諭・保育士等 スキルアップ研修会	碧水ホール	保育士8名
10月 1日	甲南ブロック人権教育授業研修会	希望ヶ丘小学校	保育士1名
10月 9日	令和元年度第2回園長等運営管理協議会	滋賀県総合教育センター	保育士1名
10月 27日	湖南・甲賀市保育会特別研修会	忍びの里プラザ	保育士3名
10月 31日	湖南・甲賀市保育会給食担当者研修会	湖南市保健センター	調理師1名
11月 4日	2019年度 キャリアアップ研修 (食育・アレルギー対応)	大津市民文化会館	保育士1名 調理師1名
11月 10日	2019年度 キャリアアップ研修 (保護者支援・子育て支援)	滋賀県立武道館	保育士1名
11月 10日	2019年度 キャリアアップ研修 (乳児保育)	滋賀県教育会館	保育士2名
11月 15日	令和元年度 第2回市内保育園・幼稚園・認定こども園園長・副園長会	甲賀市役所	園長1名
11月 16日	2019年度 キャリアアップ研修 (食育・アレルギー対応)	大津市勤労福祉センター	保育士1名 調理師1名
11月 16日	2019年度 キャリアアップ研修 (乳児保育)	滋賀県教育会館	保育士2名
11月 17日	2019年度 キャリアアップ研修 (保護者支援・子育て支援)	びわ湖大津館	保育士1名
11月 20日	労働契約等開設セミナー	ピアザ淡海	事務1名
11月 21日	湖南・甲賀市保育会研修「幼少期のリズムと運動の関わり」	土山体育館	保育士1名
11月 22日	源泉所得税の年末調整説明会	湖南市甲西文化ホール	事務2名
11月 26日	「選ばれる園になるための給食」研修会	ホテルグランヴィア京都	園長1名 栄養士1名
11月 27日	滋賀県経営協「労務管理セミナー」 「同一労働・同一賃金の基本的考え方と実務～均衡待遇と均等待遇」 講師 糀谷社会保険労務士事務所 署長 糀谷博和氏	長寿社会福祉センター	事務2名
12月 1日	幼児音楽リズム研究会	八日市文化芸術会館	保育士2名
12月 5日	滋賀県保育協議会 メンター研修	ピアザ淡海	保育士2名
12月 6日	食育研修会	姉川コミュニティー防災センター	調理員1名
12月 10日	保育士・保育教諭フォローアップセミナー	イオンモール草津	保育士1名
12月 18日	きっずノートの活用とICTの効果	菩提寺優愛保育園モンチ	園長1名 事務1名
1月 10日	保育施設運営リスクとその対応について	ライズヴィラ都賀山	園長1名 保育士1名
1月 20日	令和元年度 甲賀市子ども家庭支援ネットワーク協議会実務者研修	甲賀市役所	園長1名
1月 22日	同一労働同一賃金をもたらす実務課題と本質課題解説セミナー	大阪緑地ビル	事務1名
1月 29日 ～1月 30日	令和元年度 保育カウンセラー養成講座 ミニ講座	全国保育会館	保育士1名
2月 3日	令和元年度 全国経営協 滋賀県セミナー	長寿社会福祉センター	園長1名 事務1名

2月 17日	滋賀県経営協「労務管理セミナー」働き方改革関連法対応講師 糴谷社会保険労務士事務所 署長 糴谷博和氏	長寿社会福祉センター	事務1名
2月 19日 ～2月 21日	令和元年度 初任主任保育士等研修会	TKPガーデンシティ大阪梅田	保育士1名
2月 25日	令和元年度滋賀県保育協議会臨時総会・保育所等運営管理者研修会	長寿社会福祉センター	園長1名
3月 3日	日本保育協会滋賀県支部・研修委員会 支部合同研修会	コラボしが21	事務1名
		合計	133名

*平成29年度 137名 平成30年度 150名

保育士等キャリアアップ研修報告

滋賀県では、保育現場におけるリーダー的な保育士等を育成するため、厚生労働省が定める「保育士等キャリアアップ研修の実施について」（平成29年4月1日付け雇児保発0401第1号厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課長通知）の「保育士等キャリアアップ研修ガイドライン」に基づき、必要な知識や技術の習得等のための研修を実施されており、本園においても保育士等の専門性の向上と質の高い人材の安定的な確保を図ることを目的に、「滋賀県保育士等キャリアアップ研修」を積極的に受講している。

月 日	研修名	研修先	参加者
5月 26日	食物・アレルギー対応	びわこ学院大学	栄養士1名 調理師1名
6月 2日	食物・アレルギー対応	びわこ学院大学	栄養士1名 調理師1名
7月 28日	幼児教育	びわこ学院大学	保育士2名
8月 4日	幼児教育	びわこ学院大学	保育士2名
8月 10日	マネジメント	ひこね市文化プラザ	事務1名
8月 24日	マネジメント	ひこね市文化プラザ	事務1名
8月 25日	保険衛生・安全対策	希望ヶ丘青年の城	保育士3名
8月 31日	保険衛生・安全対策	希望ヶ丘青年の城	保育士3名
11月 4日	食育・アレルギー対応	大津市民文化会館	保育士1名 調理師1名
11月 10日	保護者支援・子育て支援	滋賀県立武道館	保育士1名
11月 10日	乳児保育	滋賀県教育会館	保育士2名
11月 16日	食育・アレルギー対応	大津市勤労福祉センター	保育士1名 調理師1名
11月 16日	乳児保育	滋賀県教育会館	保育士2名
11月 17日	保護者支援・子育て支援	びわ湖大津館	保育士1名
		延べ受講人数	26名

*2018年度（平成30年度） キャリアアップ研修修了者

マネジメント	6名
乳児保育	2名
幼児保育	3名
障害児保育	2名
保健衛生・安全対策	1名
合計	14名